報道機関の皆さんへお知らせ

報道発表資料の配付日時　１０月２４日（金）15 時 00 分

標　　題	「令和７年度北海道立漁業研修所総合研修　修了式」の開催について
日　　時	令和７年１０月３１日（金）　１０時００分～１１時００分
場　　所	北海道立漁業研修所 （住所：茅部郡鹿部町字本別 540 番地 198　TEL：01372-7-5111）
内　　容	北海道立漁業研修所では、この度、本年５月７日から実施した総合研修の全ての課程を修了し、１０月３１日に修了式を執り行います。 全道各地から集まった若者３１名が半年間に及ぶ寮生活を送りながら、漁業活動に必要な知識や技術、各種の国家資格等を取得しました。 平成９年、鹿部町に漁業研修所が開設して以来、昨年までに１，０４７名の修了生を輩出し、修了生は全道各地の漁業現場で活躍しています。 記 日時　令和７年１０月３１日（金）10：00～11：00 頃まで 場所　北海道立漁業研修所　体育館（鹿部町字本別 540 番地 198） 【修了式次第】 ※　別紙「修了式次第」のとおり 【総合研修生の概要】 ※　別紙「令和７年度総合研修受講生の概要」のとおり 【「海友祭」について】 修了式の前日に、「第１６回海友祭」を開催します。 海友祭は総合研修受講生が、半年間の研修で身につけた成果を発表する場であり、これらを通じて地域住民との交流を図ることを目的としています。 日時　令和７年１０月３０日（木）10：30～13：30 まで 場所　北海道立漁業研修所　体育館（鹿部町字本別 540 番地 198） 内容　「体験・実演コーナー」「展示コーナー」など
他のクラブとの関係	同時配布　水産記者クラブ（札幌市）へも同日発表 同時レク
取材に当たってのお願い	
連　絡　先	北海道立漁業研修所 総務研修課　担当：総務研修課長　福田　和也　TEL：01372-7-5111

配布形式　電子■・紙□　　渡島総合振興局　　ＨＰ掲載　有□・無■

令和７年度(2025年度)総合研修　修了式次第

日　　時　：令和７年(2025年)10月31日（金）
午前10時00分～
場　　所　：北海道立漁業研修所 体育館

1　　開　　式

2　　修 了 証 書 授 与

3　　所　　長　　式　　辞

4　　来　　賓　　紹　　介

5　　来　　賓　　挨　　拶

6　　水 産 林 務 部 挨 拶

7　　研 修 生 製 作 優 秀 作 品 表 彰

8　　答　　辞

9　　閉　　式

令和７年度 総合研修受講生の概要

◎ 研修修了生出身地域

振興局	石狩	後志	檜山	渡島	胆振	日高	十勝	釧路	根室	ｵﾎｰﾂｸ	宗谷	留萌	道外	計
R７ 人数	0	0	0	4	0	1	1	1	6	8	7	1	2	３１人
H9~R6累計	1	16	29	121	２３	108	１６	52	221	295	１３９	25	1	1,047人

◎ 年齢構成（Ｒ７.4.1現在）

年齢	１８	１９	２０	２１	２２	２３	２４	25以上	計（人）	平均年齢
人数	２４	0	5	0	2	0	0	0	３１	１８．６

（Ｒ６）19.8歳

◎ 漁家子弟及びUターン等

区　分	漁家子弟	漁家子弟以外	合　計（人）
新規学卒者	２６	0	２６
Uターン	0	0	0
Ｉターン	0	1	1
その他	4	0	4
計	３０	1	３１

◎ Uターン等の内訳

区　分		経　歴
Ｉターン	１人	漁業に従事済み
その他	４人	

◎ カリキュラムの概要

・所内研修：前期：５月　７日～　７月１６日
　　後期：８月２５日～１０月３１日
・自家研修：　　７月１７日～　８月２４日

（前・後期＝１０２日
自家研修＝　３９日）

区分	時間数	主　な　内　容
資格取得	２５５．０	危険物、小型船舶、無線、潜水士、フォークリフト、クレーン等 *《漁業者にとって必要不可欠な９種類の資格取得を目指す》*
漁業技術	１７２．５	ロープワーク・サツマ、漁具・漁法、沖実習等 *《漁業者の基本中の基本＝ロープワーク、漁労作業を修得》*
漁業一般	１１０．０	栽培漁業(１９.5h)、漁船機器(9h)、海洋環境(１３.5h) 資源管理(6h)等 《水産・漁業関係に関わる知識を理解する》
漁業経営	１６．５	漁家経営、パソコン、市場流通等 *《パソコン技術を取り入れながら漁家経営感覚を養う》*
海友祭	７．０	昨年同様開催予定
水産加工	１８．０	水産物（コンブ、ツブ、タコ等）の処理・加工・衛生管理 *《薫製づくり等を体験》*
自家課題研究	１８．０	自家等の漁業に関する課題研究・発表
社会教育	１５．０	奉仕活動（漁港清掃）・地域見学等
計	６１２．０	